

寄付

5月31日受付分まで

阿蘇市社会福祉協議会(香典返し)

寄付者	続柄	物故者	行政区
古閑 フヨ子 夫	慶次	(北2区)	
矢野 直美 母	田中 順子	(分1区)	
岩下 精治 姉	節子	(古城4区)	
藤川 孝夫 父	秀昭	(東下原)	
吉岡 英文 妻	ふじ子	(内牧5区)	
吉岡 宏邦 母	吉岡 金子	(内牧5区)	
奈須 圭喜 母	トシ子	(小里)	
野口 信継 母	マサ子	(西小倉)	
坂田 康雄 父	清行	(南黒川)	
鶴田 肇子 夫	敦	(枳)	
工藤 清子 夫	幸喜	(大道)	
中川 護 長男	智博	(——)	

米寿

昭和10年6月生

氏名	(行政区)
工藤 チツ子	(町2区)
後藤 ソヨコ	(東1区)
西島 キミ子	(西2区)
梶原 美智子	(西3区)
長野 美重子	(古神1区)
松本 重雄	(古神3区)
高島 テツ子	(内牧2区)
岩下 辰也	(内牧5区)
筑紫 百合子	(内牧5区)
山内 トキヤ	(内牧5区)
山邊 生男	(内牧5区)
中嶋 忠市	(上役犬原)
山部 好子	(西町)
木下 ヒデ子	(乙姫)
幸 ミヤ子	(永草)

赤ちゃん

5月31日受付分まで

赤ちゃん	パパ・ママ (行政区)
井上 優剛	大士・明子 (北2区)
浦田 夏帆	陽介・可奈子 (北2区)
加久 翔大	僚大・有紀 (北2区)
瀬井 陽奈太	聡・麻優香 (東2区)
磯貝 海斗	卓・愛里 (古神3区)
田上 馳人	武人・紗也香 (古神3区)
佐藤 芽太	秀作・小百合 (宇土)
渋谷 有璃	匠・有佳里 (元黒川)
井 咲花	まさ也・純子 (枳)
山部 桜弥	周平・加楼羅 (枳)
園田 瑞樹	琢真・愛香 (狩尾2区)

結婚

5月31日受付分まで

夫	妻 (行政区)
松岡 雅也	高野 白菜子 (古神3区)
茂木 達也	藤井 加寿美 (西仲町)
荒木 貴裕	西山 恵梨華 (西湯浦)
中西 遼太郎	岡山 ふうか (山田)
山代 卓也	池田 佳乃 (坊中)
江藤 維晃	佐渡 香菜 (北黒川)
古木 智大	山本 くるみ (赤水)



人の動き

(5月31日時点)

	人口	(男性)	(女性)	世帯
人数・世帯数	24,701人	11,669人	13,032人	11,649世帯
前月比	7人増	5人増	2人増	17世帯増

出生	死亡	転入	転出	
12人	37人	109人	68人	(5/1 ~ 31)

令和5年度
介護職員
初任者研修

受講生募集

申込期間:2023年6月1日~7月21日8:30~17:00(日曜を除く)
研修期間:2023年7月28日~11月24日の月曜・水曜・金曜日18:00~21:00
受講料:55,000円(税込、教材・テキスト代込み)

お問合わせ:0967-32-5511 【介護老人保健施設 愛・ライフ内牧】主催:医療法人社団坂梨会



「ノン、ありがとう」

阿蘇小学校 6年

おぼな 尾端
こうたろう 紘太郎

しまわないか、ノンにもう会えなくなるのではないかと不安でしたが、学校へ行きました。

学校が終わって家に帰り着くと、「ノンは、大丈夫だよ。」

と母が言ってくれました。ノンは、入院することになりました。ぼくは夜に塾があり、テストを受けることになっていました。母が塾まで送ってくれました。そして、ぼくは安心してテストを受けることができました。塾からの帰り道、車の中で母が、

「本当は、ノンは助かるどうか分からないの。本当のことを言わなくてごめんね。」

と謝ってきました。ぼくは、「そうだったんだね。でも、ぼくは安心して塾でテストを受けることができたから、ありがたかったですよ。」

と言いました。

そして次の日の朝、ぼくがねていると、動物病院から母に電話がかかってきました。ぼくは母に起こされました。すると、「ノンが、亡くなった。」

と、言われました。ぼくは頭が真っ白になりました。ノンがソファアを

引っかいて悪さをした時のことや、ぼくが悲しいことがあってノンをぎゅっと抱いた時のことがだんだんとぼくの頭の中に思い出されました。母が、

「病院に連れて行くのがもう少し早かったら、ノンは助かっていたかもしれない。」

と言いました。ぼくは何も言えませんでした。なぜか、涙は出ませんでした。母が焦るように、仕事中の父に電話をかけました。父はスーツ姿で帰ってきました。父は顔にたくさん汗をかいていたし、不安そうな顔をしていたので、急いで帰ってきたのが分かりました。父は静かに涙を流しながら、亡くなったノンの姿を見て、

「今にも動き出しそうだな。」
と言って、ノンをだきました。そして、

「まだ生きているみたい。」

と言いました。

ノンは、ぼくが生まれた時から一緒にいました。だから、ぼくのお姉ちゃんのような存在でした。『家族』でした。ぼくにとって、家族が亡くなってしまふのは初めての経験で、ノンの命を守ってあげられな

かったのが、とても悔しかったです。ぼくは気持ちが悪くても落ち着かず、学校を休みました。祖母が、

「きれいな部屋で、ノンを天国へ行ってあげよう。」

と言ったので、父、母、祖父、祖母の家族全員で、部屋のそうじをしました。亡くなったノンは、白い箱に入れてあげました。お花もいっしょに入れました。ノンが長年愛用していたすは、ぼくも大事にしたいなと思います。取っておくことにしました。

次の日の二十一日は、阿蘇小学校の運動会本番の日でした。学校に行けないぐらいまだ悲しかったけど、行かなければならないので、がんばって行きました。

運動会が終わって家に帰ると、父と母がノンのために、お供え物を買ってきていました。そして、父、母の三人で菊陽町にある火葬場へ

行きました。行きの車の中では、三人とも何も話ませんでした。火葬は、夕方から行われました。火葬の間、すごく心が痛かったです。火葬は三時間くらいかかりました。火葬されている間、ノンが骨に

塗装・防水工事・メンテナンス

株式会社 井上

〒869-2302

熊本県阿蘇市三久保448番地22

web <https://www.aso-inoue.com/>

E-mail info@aso-inoue.com



塗装内容

(屋根・壁・破風板・軒天・塀・建具・他)

防水内容

(雨漏れ調査・屋上・ベランダ・コーキング・他)

— まずは、お見積を —

もしも 0967-32-1501

広告

なるのがすごく嫌でしたが、これもしようがないことだと思いました。

火葬が終わり、火葬された後のノンに会いました。ノンの骨はきれいに残っていました。そして、火葬場の方がど仏などの説明をしてくださいました。母は、

「こんなに小さくなって・・・。」

と、骨を見て泣いていました。父は、何もしゃべらずに、小さな涙を流していました。ぼくも、いつも見ているノンが骨になってとても悲しくて泣きました。骨を骨つぽに入れていた途中に母が、

「ノンは二十歳まで生きると思っていたのに。」

と言っていたので、ぼくは、

「しょうがないよ。ノンは心臓も肝臓も悪かったんだし、もう、歳だから。」

と母に言いました。

すると母は、

「猫は十三歳が平均寿命だと言われているから、よく十七年も生きただよね。」

と言っていました。

葬儀が終わって家に帰った後、ノンへ手紙を書きました。

ノンへ

父から聞いた話だけど、ノンが初めて家に来た時、寂しそうにしていたので、父が、「ノンのお母さん

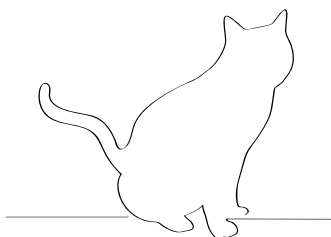
も、いつしよにうちに連れてくればよかった」と言っていた話を聞いたことがあったけど、お空では家族と元気に過ごしていますか。ノンの

エサやりや水やりをたまに忘れてしまう飼い主なのに、なついてくれてありがと。ノンが、ぼくのマンガを破いた時に怒ったり、ノンが命

に関わる病気になる度に泣いたりしたけど、全部ぼくの大切な思い出

出だよ。今までずっと、いつしよにいてくれてありがと。

手紙を書いているうちに、ぼくはだんだん眠くなり、ノンの骨つぽを抱くようにして眠りました。



先生からのコメント

学校で、誰でも分け隔てなく話したり、困っている友達に手を差し伸べたりすることが自然とできる絃太郎さんです。また、絃太郎さんは、授業中や休み時間にも学級の雰囲気盛り上げてくれる存在でもあります。何か大切なことを伝えたい時には、きちんと相手の目を見て伝えることができる誠実さもあります。絃太郎さんの優しさや明るさ、誠実さなどは、日

頃の生活でのご家族との関わりだけでなく、大好きな猫とのふれ合いからも培われているのだと感じます。大切に思っていた「ノン」とのお別れは、想像する以上に寂しく、辛いことだったと思います。しかし、「ノンの分まで生きていこう」とする絃太郎さんの心の強さが、今の絃太郎さんを支えているのだと感じています。

てくてく人権

☎ 人権啓発課 22-3206

1歩1歩、ゆっくりと、身の回りの人権について考えてみましょう

Theme 多文化共生の地域づくりを目指して

世 界の国どうしのつながり

りがどんどん強くなり、日本に住んでいる外国の人々の数が増えています。旅行や仕事などで、日本と他の国との人々の行き来や物のやり取りもどんどん増えるでしょう。

日本に住んでいる、または訪れている外国の人々が、仕事で不公平な扱いを受けたり、家や店に入るのを断られたりすることは、絶対にあってはならないことです。

外国の人々に対する偏見や差別は、違つ国や地域、文化の人々について正しく理解していないことや、伝統的な考え方を持つ地域社会が外国の人々や違う文化をなかなか受け入れられないことなどから起こると考えられます。

たくさんの国の人と交流して、それぞれの国の歴史や文化の違いを知ること、お互いを一人の人間と認めて、尊重する関係を作ることが大切です。





阿蘇医療センター

☎ 34-0311

受付時間 8:30～11:30

(一部診療科を除く)

* 診療は前日までの予約制です。

(緊急時と小児科を除く)

地域医療!

阿蘇医療センター通信

Aso Medical Center

#91

市民公開講座・健康フェスタを開催します

阿 蘇医療センター開院9周年を記念して、市民公開講座・健康フェスタを開催します。

阿蘇医療センターの医師による健康管理や病気予防を目的にした公開講座、医療技術スタッフによる相談窓口、体験コーナーを設けます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

市民公開講座

とき 8月5日(土)

午後1時30分～(受付午後1時～)

ところ 阿蘇医療センター

参加費 無料

テーマ 「認知症を予防して生きいき長生き」

当院の甲斐豊院長、佐藤明日香認定看護師から認知症についての講演を予定しています。

健康フェスタ

とき 8月5日(土)

市民公開講座終了後

ところ 阿蘇医療センター

参加費 無料

体験コーナー

- ▶管理栄養士による栄養相談・展示
- ▶薬剤師によるお薬相談
- ▶ペースメーカー・カテーテル展示
- ▶リハビリ室スタッフによる健康体操指導と体力測定
- ▶オンライン問診システム体験・紹介
- ▶看護師による血管年齢測定
- ▶看護師による相談
- ▶くまもとメディカルネットワーク相談
- ▶ACP(アドバンス・ケア・プランニング)相談



▲市民公開講座



▲健康フェスタ 体験コーナー

借金、離婚、相続、遺言、交通事故、刑事・・・など、ひとりで悩まずお気軽にご相談下さい

受付時間：平日9時～17時15分 TEL：0967-22-5223 *完全予約制です。

音声でのご連絡が難しい方のみ、FAX0967-22-5224で相談予約受付。お名前、FAX番号を必ずご記入ください。

日程調整につきFAXで返信いたします。なお、相談にはご来所の必要があり、FAXでの相談はできません。

事務所名が変わりました!

- ・当事務所での相談が初めての方は、30分まで無料
 - ・初回30分超または2回目以降は30分3500円
- ※経済的に余裕がない方は、法テラスの無料法律相談制度をご利用になれることがあります。お問合せ下さい。

阿蘇法律事務所

阿蘇地域に根ざした法律事務所です。

弁護士 森 あい

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2005-8-203 (阿蘇市商工会一の宮支所となり)



広告

ツール・ド・九州が やってくる



10月8日(日)熊本阿蘇ステージ!

「マイナビ ツール・ド・九州 2023」は、10月6日から9日にかけて、福岡県、熊本県、大分県で開催される国際サイクルロードレースです。熊本阿蘇ステージでは10月8日に瀬の本高原をスタートしてあそ望の郷くぎのまでの約106kmを走り抜けます。

大会当日は午前中にコース周辺で交通規制が実施されます。規制時間などは情報が公開され次第、広報などでお知らせします。

世界のトップ選手が大集結!!

サイクルロードレースは一般公道などで100kmを越えるような長距離を走る自転車のレースです。今大会は国内外の108人(18チーム×6人)の選手が参加。全員一斉にスタートして先頭でゴールラインを駆け抜けたものが勝者となります。自チームの中で一番力のある選手を勝利させるための駆け引きは見どころの1つ。

やまなみハイウェイや阿蘇神社前などを世界トップレベルの選手たちが走り抜けます。コース沿線で選手たちを応援しましょう。



最新情報はコチラ!